

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和元年11月18日
発信課	社会教育課(大雪山カムイミントラジオパーク構 想推進協議会)
担当者	向井 正幸
連絡先	電 話 0166-25-7190
	FAX 0166-25-8210
	E-mail m_mukai@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イ <sup>○</sup> ベ <sup>○</sup> ント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	12月 8日 ~ 12月 8日
発表項目 (行事名)	第7回ジオパークフォーラム 題名:「ジオパークを使ったまちづくり(仮)」
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>現在、ジオパーク認定を目指している大雪山カムイミントラジオパーク構想推進協議会が主催。共催に旭川市博物館、あさひかわジオパークの会、NPO 法人カムイの大地地域振興支援センターが入っています。</p> <p>開催日時は、令和元年12月8日(日) 午後1時半から午後3時まで 場所は旭川市大雪クリスタルホール(神楽3-7)大会議室となります。</p> <p>講師にNPO 法人日本ジオパークネットワーク 事務局長 齊藤清一氏をお迎えし、齊藤清一氏の地元である糸魚川市民は「ジオパーク」の手法を導入してどのように変わっていったのかをお聴きします。具体的には、糸魚川市では、ジオパークの意味を理解した住民の方々自らがどのように考え、どのように参加・活動し、どのように盛り上がっていった外部から多くの人々を受入れてきたのか。また行政機関や民間団体などから構成される協議会は、どのようなことを意識して住民を手助けし、事業活動を展開していったのか。旭川をはじめとする1市6町の様々な街づくりなどの取組を外部からご覧いただき、ジオパークの認定を目指しジオパークを利用していくためには、今後どういったことが足りないのか、そのためにはどのような行動を我々が起こすべきなのか、それぞれ他のジオパークで行われている具体的なお話を頂戴します。</p> <p>対象は、どなたでも御参加できます。募集人数は120名。お申し込み開始は、11月20日(水)午前9時から旭川市教育委員会 社会教育部 社会教育課 ☎ 25-7190 まで (問合せ先 社会教育課 向井まで)</p>
添付資料	有 <sup>○</sup> ・ 無 今回のチラシ(別紙2)と詳細(別紙1)のPDFデータを添付します。
報道(取材)に当たってのお願い	大雪山カムイミントラジオパーク構想が関係する1市6町の住民の方々に是非参加していただきたく、事前の報道をお願いいたします。
備 考	

## 第 7 回ジオパークフォーラム

題名：「ジオパークを使ったまちづくり（仮）」

&lt;日時&gt;：令和元年 12 月 8 日(日) 午後 1 時半～午後 3 時

&lt;場所&gt;：旭川市大雪クリスタルホール（神楽 3 - 7）大会議室

&lt;タイムスケジュール&gt;

13：00 開場

13：30 開会

13：30 西川将人 旭川市長 あいさつ

あさひかわジオパークの会 和田恵治代表 あいさつ

13：40 講演開始

14：50 講演終了・質疑応答

15：00 閉会

&lt;講演内容&gt;

糸魚川市民は「ジオパーク」の手法を導入してどのように変わっていったのか。具体的には、糸魚川市では、ジオパークの意味を理解した住民の方々自らがどのように考え、どのように参加・活動し、どのように盛り上がっていった外部から多くの人々を受入れてきたのか。また行政機関や民間団体などから構成される協議会は、どのようなことを意識して住民を手助けし、事業活動を展開していったのか。

旭川をはじめとする 1 市 6 町の様々な街づくりなどの取組を外部からご覧いただき、ジオパークの認定を目指しジオパークを利用していくためには、今後どういったことが足りないのか、そのためにはどのような行動を我々が起こすべきなのか、それぞれ他のジオパークで行われている具体的なお話を頂戴します。

&lt;講師&gt;：NPO 法人日本ジオパークネットワーク 事務局長 齊藤清一氏

&lt;対象及び募集人数&gt;：どなたでも：120 名

&lt;申し込み開始&gt;：11 月 20 日(水)から募集開始

&lt;問合せ・申し込み先&gt;：旭川市教育委員会 社会教育部 社会教育課 ☎ 25-7190 担当 向井

# 第7回 ジオパークフォーラム

## 「ジオパークを使ったまちづくり」 (仮)

令和元年

12月 8 日 (日) 13:30—15:00

これまで様々な地域おこしや地域再発見について、世界遺産、日本遺産、〇〇百選など様々な手法を使っていますが、ジオパークは他の手法と根本的に何が違うのか、具体的にどのようにして進めて行くことができるのか、ジオパークに認定される可能性はあるのか。

今回は「ジオパークを使ったまちづくり (仮)」と題し、地域を元気にするジオパークの手法を使って、何ができるのか、齊藤氏の地元である糸魚川市など具体的な取組事例も紹介していただき、ジオパークの本質に迫っていきます。



### 講師：齊藤清一氏

日本ジオパークネットワーク事務局長 新潟県糸魚川市職員。JGN事務局勤務。ジオパーク活動を全国に紹介。講演も多数行う。

対象 どなたでも (小学3年生以下は保護者同伴)  
場所 旭川市大雪クリスタルホール (神楽3-7) 大会議室  
定員 120人先着

お問合せ・お申し込み 旭川市教育委員会 社会教育課  
TEL 25-7190 FAX 25-8210

【主催】大雪カムイミントラジオパーク構想推進協議会

【共催】旭川市博物館、あさひかわジオパークの会、NPO法人カムイの大地地域振興支援センター